

年 組 番 氏名

今年の桜は、(1)受難を強いられている。飲んで①サワ()いでの花見がなくなり、ゆるりと歩いて②ナガ()めてくれるかと思いきや、ところによつては、立ち入りすら禁止されてしまった。きのうはきのうで、関東など季節外れの雪に見舞われた▼近所の桜の木を見ると、降った雪が花びらから③垂()れ下がり、小さなつららのようだつた。桜の咲くころの冷え込みを「花冷え」と言うが、「(2)花凍え」とでも呼びたくなる気候である。寒さに④タ()れるかのような薄桃色は、それはそれで美しいのが▼すぐに消えてしまう春の雪は、どこか⑤淡()い感じがする。しかし肌に感じる冷たさは同じである。「この道しかない春の雪ふる」⑥種田山頭火()。一筋の道を歩んでいく人に、思いがけない(3)雪が降りかかる▼新しく社会に出る人、学校に入る人にとって春はいつも試練のときだ。今年は特別だろう。感染防止のため、入社式を中止する企業が相次いでいる。新人⑦ケンシュウ()も自宅のパソコンで受けさせる会社があるといふ▼大学の入学式も続々と取りやめになつた。人と人が交わることによつて仕事が生まれ、学問が成り立つ。(4)そんな基盤が危うくなつているのかもしれない。在宅勤務や⑧エンカク()授業などでどこまで補い、を高められるか。この社会そのものが(5)試練のなかにある▼「もちろんの木に降る春の霧(みぞれ)かな」⑨原石鼎()。これから伸びていこうとする若い木があり、いまが働き盛りの⑩年季()の入つた木がある。誰もが不安を抱えながら、新しい年度をもうすぐ迎える。

〔2020年3月30日「天声人語〕

問一 ①～⑩のカタカナ部は漢字に直し、傍線部は読みを書き入れなさい。
問二 傍線部(1)「受難」の具体的内容を30字程度でまとめよう。

問三 傍線部(2)「花凍え」の意味を20字程度で考えよう。

問四 傍線部(3)は今の状況では具体的に何か。20字程度で答えよう。

問五 (X)に適する接続詞を次から選び、書き入れよう。

- ・だから
- ・そして
- ・しかし
- ・つまり

問六 傍線部(4)「そんな基盤」とは何か、適する1文を抜き出そう。

問七 に適する語を次から選び、書き入れよう。

- ・品
- ・質
- ・量
- ・価

問八 傍線部(5)「試練」とほぼ同意味で使われている2字熟語を第4段落「新しく社会」以降から抜き出そう→()

問九 見出しを10字程度でつけよう→()